



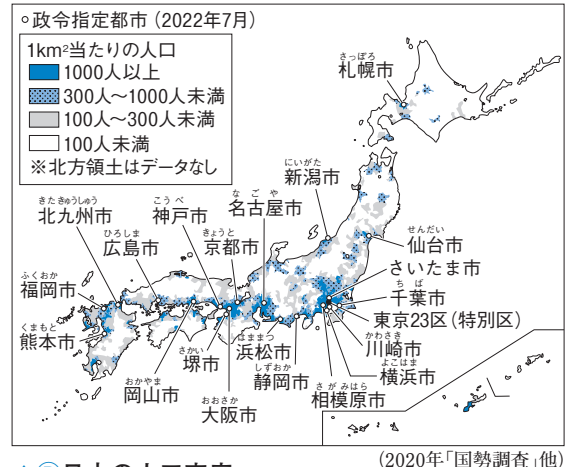
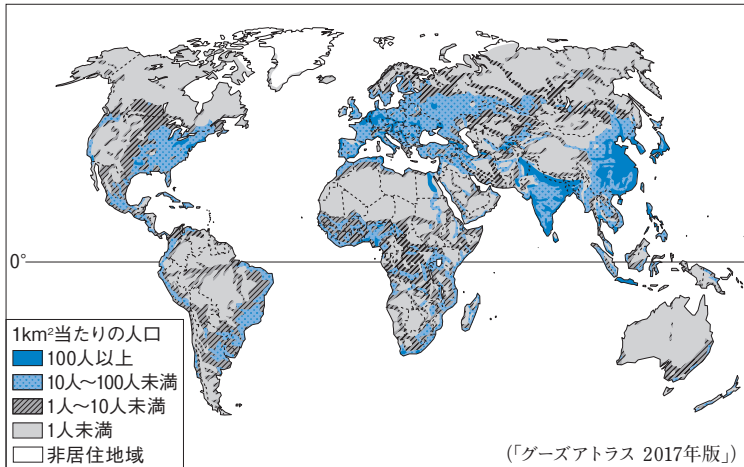
単元 4

日本の特色と地域区分(3) 人口



映像
教科書
P.160～163

学習のまとめ



▲A世界の人口密度(特定の国・地域の人口を面積で割った値)

▲B日本の人口密度

1 変化する人口(図表のワーク①～⑭)教科書 P.160・161

- 日本の人口…現在の日本の人口は、約1億2400万人(2023年)。第二次世界大戦後から2004年まで増加。出生数は、ベビーブームの時期に増加後、減少傾向。
第1次ベビーブームは1947～1949年、第2次ベビーブームは1971～1974年
- 世界の人口の増加…現在の世界の人口は約80億4500万人(2023年)。20世紀後半、アジア・アフリカの多くの発展途上国で医療の普及、衛生や栄養の状態の改善により、人口爆発が起こった。
出生率は大きく変化しなかったが、死亡率が大幅に低下した
- 人口ピラミッド…出生率・死亡率が高い富士山型→死亡率低下→つりがね型→出生率も低下→つぼ型に変化。
性別・年齢別の人口構成を示したグラフ
- 日本で進む少子高齢化と人口減少
人口ピラミッドは富士山型→つりがね型→つぼ型に推移
 - 高齢化の進行…65歳以上の老年人口の割合が29%をこえている(2023年は29.1%)。
 - 高齢化がもたらす問題…医療や介護などの社会保障の支出が増加し、若い世代の負担が増加。
 - 少子化が進行…出生率が死亡率を下回り、15歳未満の年少人口割合が低下←先進国で見られる現象。
日本は、世界の中でも少子高齢化が急速に進んでいる
 - 少子化がもたらす問題…生産年齢人口(15歳以上65歳未満)の減少により、労働力が不足。

→女性の社会進出が進む中、子育て支援やワーク・ライフ・バランスの実現を図ることが課題。

2 人口分布のかたよりがもたらす問題(図表のワーク⑮～⑳)教科書 P.162・163

- 人口のかたより…アジア州は特に人口が多い地域である。また、日本は世界の中でも人口密度が高い国。
- 都市の人口増加…国内では、平野や盆地に人口が集中している。特に、東京、大阪、名古屋の三大都市圏に日本の人口の約半数が集中している。また、札幌、仙台、広島、福岡などの地方中枢都市の人口も増加している。
- 人口が減っていく地域での問題…人口が減少した農村では、人口減少により地域社会の維持が困難になる過疎が問題になっている→学校の統廃合、商店や病院の減少、鉄道などの交通機関の減少など。過疎が進行している地域では、高齢化・少子化も進む傾向にあり、さらに過疎が進行する。
- 人口が増えた都市での問題…過密による問題の発生。→住宅不足、交通渋滞、騒音、ごみ処理など。
 - 高度経済成長期、地価の安い郊外にニュータウンとよばれる新興住宅街が形成された。
 - 都心部では、夜間人口が減少するドーナツ化現象→近年は再開発により都心回帰の現象も起きる。
 - 高度経済成長期に形成されたニュータウンでは、50年以上経った現在、高齢化が進行。
 - 都市部でも人口減少が予想されるので、市街地が郊外へ拡大することをおさえるため、都市機能を中心部にまとめるコンパクトシティを目指す動きもある。

図表のワーク

学習のまとめを見て
図表を完成させよう

世界の人口密度

ある地域の人口を面積(km²)でわった値を①という

世界の中で人口密度

が低い地域は、

気温が②

地域や、

標高が③

地域、

砂漠が広がっている地域

である



世界の中で人口密度

が高い地域は、

④ 州や

アジア州の中の

⑤ や

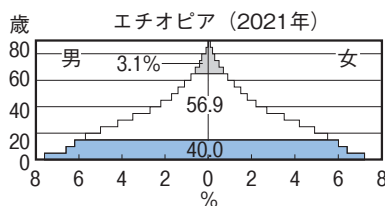
⑥ である

2023年現在の世界人口は
約⑦ 億4500万人
である

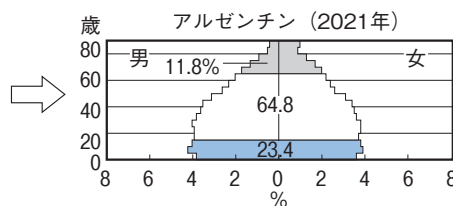
(「グーズアトラス 2017年版」)

一般に国の経済が発展すると、その国の人口構成を表す人口⑧は

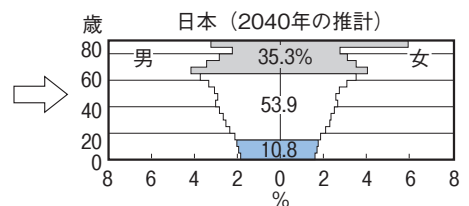
⑨ 型 → ⑩ 型 → ⑪ 型と変化する。



⑫ 型



⑬ 型



⑭ 型
(国連資料他)

日本の人口のかたより

日本の人口は⑮ や盆地に集中

江戸時代「天下の台所」と
いわれた⑯ 市

原子爆弾の被害を
受けた⑰ 市

九州最大の都市
⑱ 市

愛知県庁のある
⑲ 市

北海道庁のある⑳ 市

宮城県庁のある
㉑ 市

日本の首都㉒

⑯・⑲・㉒の都市圏は3つまとめて
㉓ とよばれる

⑰・⑱・㉑など、各地方の中心的城市は
㉔ とよばれる

確認問題

→類題演習 P.112

① 変化する人口 次の文中の□□□□にあてはまる語句や数字を答えなさい。

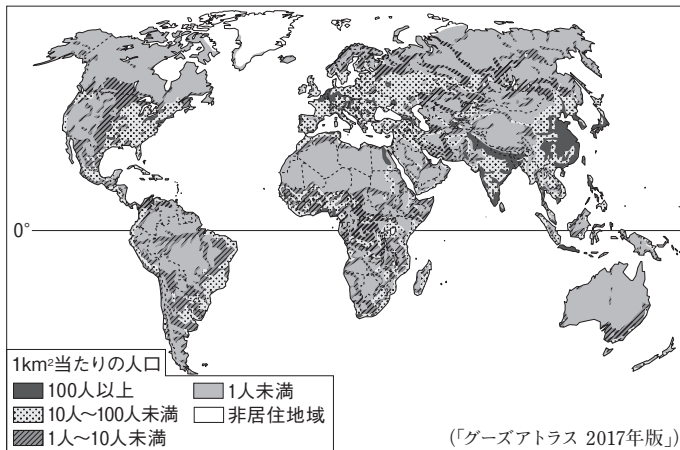
- (1) 現在の日本の人口(2023年)は、約□□□□億2400万人である。()
- (2) ある地域で、一時期出生率が大きく高まる現象を□□□□といい、日本では第二次世界大戦以降2度あった。()
- (3) 現在(2023年)の世界の人口は、約□□□□億4500万人である。()
- (4) 20世紀の後半、特に人口が増加したのはアジア州と□□□□州である。()
- (5) (4)のような、人口が急激に増加する現象を□□□□という。()
- (6) (5)が起こった要因には、□□□□国で医療^{いりょう}が行きわたったことや、衛生や栄養の状態が改善されたことなどがあげられる。()
- (7) 65歳^{さい}以上の人口を□①□□といい、総人口のうち、①の割合が高くなることを□②□□という。
①() ②()
- (8) 15歳未満の人口を□①□□といい、総人口のうち、①の割合が低くなることを□②□□という。
①() ②()
- (9) 15歳以上65歳未満の人口を□□□□という。()
- (10) (9)が減少すると、□□□□力が不足し、経済活動の活力が失われる可能性がある。()
- (11) 仕事と生活の調和を□□□□といい、これを実現することが社会的な課題となっている。()

② 人口分布のかたよりがもたらす問題 次の問いに答えなさい。

- (1) 単位面積(km²)当たりの人口を何というか。()
- (2) 日本の(1)は、世界の国の中では高いか、低い。()
- (3) 日本で人口が集中しているのは、盆地^{ぼんち}と何という地形か。()
- (4) 東京、大阪、名古屋^{なごや}の3つの都市圏^{けん}をまとめて何というか。()
- (5) 札幌市^{さっぽろ}、仙台市^{せんだい}、広島市、福岡市など、地方の中心となっている都市を何というか。()
- (6) 人口が流出したことで著しい人口の減少が起こり、地域社会の維持^{いじ}が困難になる状況を何というか。()
- (7) (6)のような状況が進行すると、バスや鉄道などの交通機関は増加するか、減少するか。()
- (8) 都市部などでの、人口が増加しすぎる状況を何というか。()
- (9) 高度経済成長期に、都心の土地不足、住宅不足を背景に、郊外^{こうがい}に形成された大規模な新興住宅街を何というか。()
- (10) 郊外から通勤・通学する人が増えたために起きている、大都市の中心部で夜間人口が少なくなる現象を何というか。()
- (11) 市街地の郊外への拡大をおさえ、公共施設や商業施設などの都市機能を中心部にまとめた都市を何というか。()

練習問題

1 次の地図やグラフを見て、あとの問いに答えなさい。



□(1) 地図を参考に、人口密度が高い地域を次から2つ選び、記号で答えなさい。

ア 東アジア イ アフリカ北部

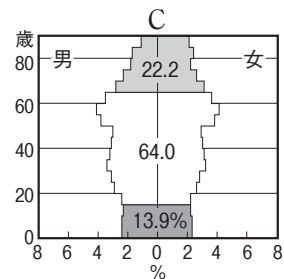
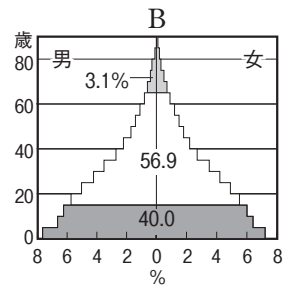
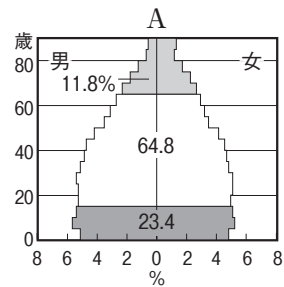
ウ ヨーロッパ エ オセアニア

□(2) 20世紀後半から世界の人口が急速に増えたことを何というか。

□(3) 右の図のA～Cのような人口ピラミッドの型を、それぞれ何というか。

□(4) 図のA～Cの人口ピラミッド(2021年)にあてはまる国を次からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

ア ドイツ イ アルゼンチン ウ エチオピア



(国連資料他)

1 学習のまとめ ①

(1) _____

(2) _____

(3) A _____

B _____

C _____

(4) A _____

B _____

C _____

2 学習のまとめ ②

(1) 記号 _____

都市 _____

記号 _____

都市 _____

記号 _____

都市 _____

(2) _____

(3) ① _____

② _____

(4) _____

2 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

□(1) 日本の三大都市圏の中心都市を地図中のア～カから3つ選び、記号で答えなさい。また、都市名も答えなさい。

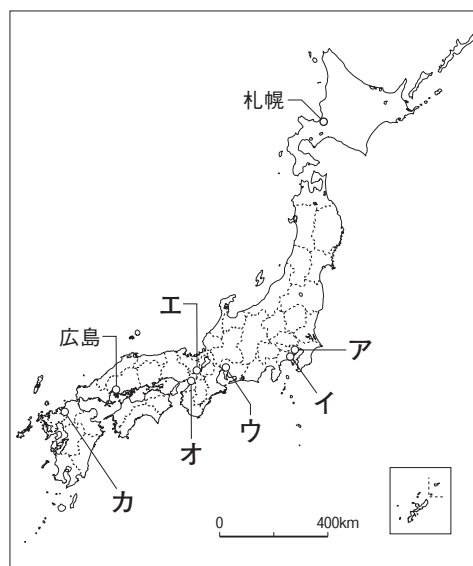
□(2) 地図中の札幌や広島のように、各地方において中心的な役割を果たしている都市を何というか。

(3) 次の現象を何というか、答えなさい。

□① 大都市圏に人口が著しく集中し、住宅不足や交通渋滞などの問題が発生している。

□② 離島や農村などでは、人口が著しく減少し、商店や学校が減るなど、産業や経済の維持が難しくなる。

□(4) 近年の傾向として、日本の人口は増えているか、減っているか。



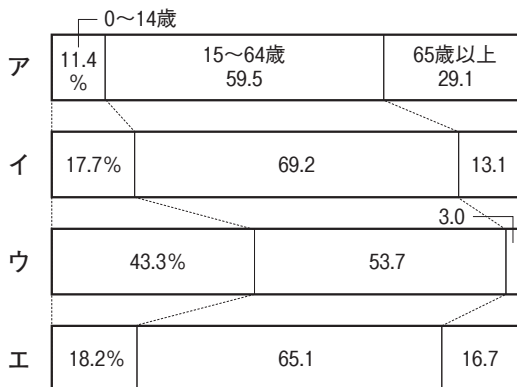
Key プラス

1 次の問いに答えなさい。

- (1) 日本の人口を約1億2400万人、面積を約38万km²とすると、日本の人口密度として適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

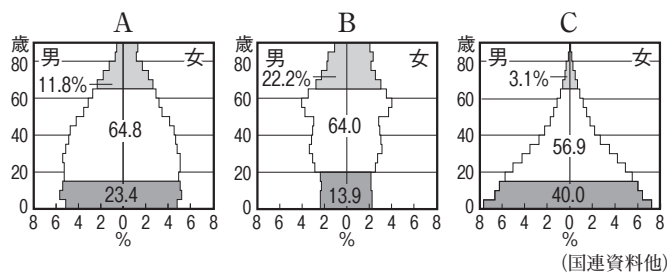
ア 33人/km² イ 127人/km²
ウ 297人/km² エ 326人/km²

- (2) 右のグラフは、日本・アメリカ合衆国・中国・ナイジェリアのいずれかの年齢層別の人口割合である。①日本と②ナイジェリアをア～エから選び、答えなさい。



- (3) 少子高齢化とはどのような現象か。「65歳以上」「出生率」の語句を使って説明しなさい。

- (4) 右のグラフは2021年のアルゼンチン、ドイツ、エチオピアの人口ピラミッドである。1930年の日本(平均寿命が



50歳未満で、年少人口が約2400万人、総人口が約6400万人)に最も近いと考えられるものをA～Cから選び、記号で答えなさい。

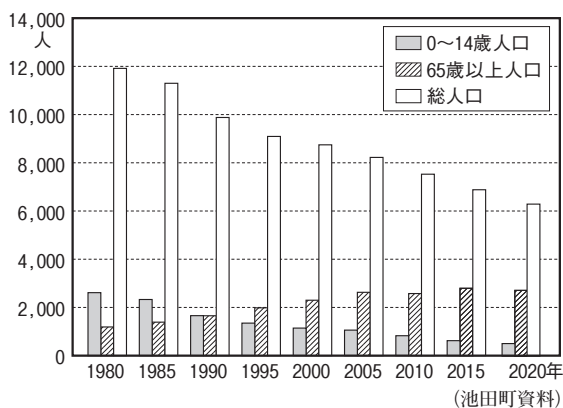
2 次の問いに答えなさい。

- (1) 右のグラフは、北海道の池田町内の1980年から2020年までの5年ごとの人口動態を示している。この間、池田町では何が進んでいることが読み取れるか。次から選んで、記号で答えなさい。また、そのように考えた理由を答えなさい。

ア 過密 イ ドーナツ化 ウ 人口爆発 エ 少子高齢化

- (2) (1)のような現象が続くと、将来どのようなことが起こると考えられるか。次からすべて選び、記号で答えなさい。

ア ごみが大はばに増え、それを処理するための設備や資金が不足する。
イ 水不足になり、それに対処するための設備をつくる必要が出てくる。
ウ 病院が閉まったり、商店がなくなったりする。
エ バスの便が減り、交通手段が少なくなる。
オ 大気汚染が発生したり、家庭排水による水質汚濁が起こったりする。



1の答え

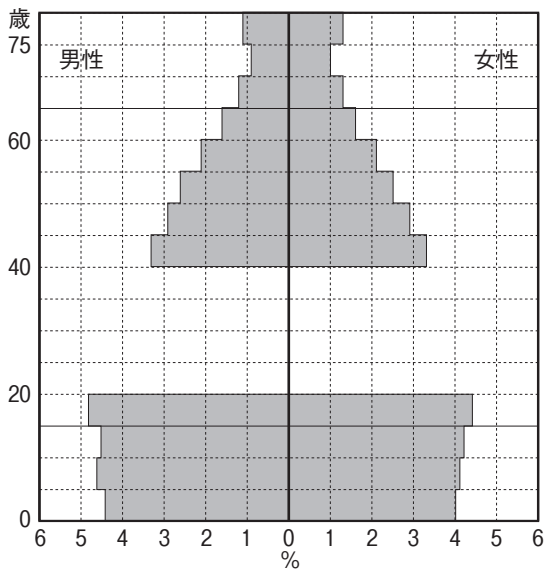
- (1)
(2) ①
②
(3)
.....
.....
(4)

2の答え

- (1) 記号
理由
.....
(2)

ここで得点アップ!

1 次の問いに答えなさい。



男性 (%)	年齢 (歳)	女性 (%)
1.1	75～	1.3
0.9	70～74	1.0
1.2	65～69	1.3
1.6	60～64	1.6
2.1	55～59	2.1
2.6	50～54	2.5
2.9	45～49	2.9
3.3	40～44	3.3
3.7	35～39	3.6
4.2	30～34	3.9
4.6	25～29	4.2
4.9	20～24	4.4
4.8	15～19	4.4
4.5	10～14	4.2
4.6	5～9	4.1
4.4	0～4	4.0

(2024年版「データブック・オブ・ザ・ワールド」)

□(1) 左の図は、2021年のインドの人口ピラミッドを作成しようとしたものである。表の数値をもとにして、人口ピラミッドを完成させなさい。

(2) (1)の人口ピラミッドは、富士山型とつりがね型のどちらか、答えなさい。

□()

(3) 1960年以降爆発的な人口増加が予測されていたため、1970年代後半から人口抑制策を実施したところ、少子化が進んだアジア州の国はどこか。

□()

(4) 発展途上国で人口爆発が起きている理由を、「医療」「死亡率」の語句を使って、簡単に答えなさい。

□()

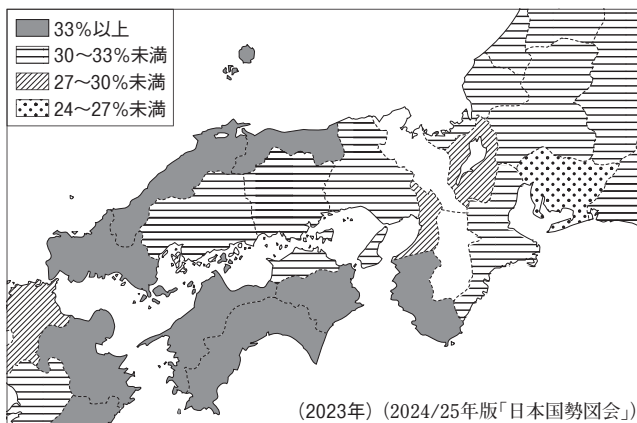
(5) 少子化・高齢化が進むことによって、日本の将来にどのような問題が起これと考えられるか。①「労働力」、②「社会保障」の語句を使って、2つ答えなさい。

□①()

□②()

2 次の資料を見て、問いに答えなさい。

各府県の老年人口の割合



(2023年) (2024/25年版「日本国勢図会」)

府県別年齢3区分別人口の割合(2023年)

府県	15歳未満	15歳以上 65歳未満	65歳以上
ア	12.1	57.8	30.1
イ	10.5	53.2	36.3
ウ	11.2	61.1	27.7
エ	12.4	61.9	25.7

(2024/25年版「日本国勢図会」)

(1) 左の資料は、西日本の一部の府県について、老年人口の割合を示している。下の数値をもとにして、図を完成させなさい。

□京都府の老年人口割合：29.7%

□奈良県の老年人口割合：32.6%

(2) 左の資料から、近畿地方で最も老年人口の割合が高い府県の、県庁所在地名を書きなさい。

□()

(3) 左の表は、府県別の人口割合を15歳未満、15歳以上65歳未満、65歳以上に区分して表したもので、愛知県、大阪府、広島県、高知県のいずれかの府県の割合を示している。高知県を示したものを、ア～エの中から選び、記号で答えなさい。

□()

(4) 表中のアの県では、老年人口1人あたりの生産年齢人口はおおよそ何人か。次から最も適切なものを選び、記号で答えなさい。

□()

ア 2人 イ 3人 ウ 4人 エ 5人